

第二回 地域貢献活動 生徒会 活動報告

活動日：2013年12月5日(木曜日) 11:00～12:00

活動場所：三浦学苑周辺各所

参加者：菅井翔太 岩崎竜英 佐藤恵太 小林紗和 澁谷翔太 閨間勝海 柳下政紀 篠田海 秋葉大輔

報告者：秋葉大輔

補筆 武田 校正 伊藤

活動クラス：普通科1年3組・4組・5組・6組・8組・9組 工業科2組・3組 =8クラス

◆ 生徒会として企図理由

- ① 地域への奉仕活動として行う
- ② 先輩方が続けてきた活動の継承
- ③ 生徒会自らが活動することによって三浦学苑生徒にボランティア意識を向上してもらう

◆ 活動内容

- (1). 司会原稿作り
- (2). 司会
- (3). 1年学年主任との打合せ
- (4). 各セッティングの手伝い
- (5). 道具の運搬
- (6). 道具の回収
- (7). 分別の在り方の提示
- (8). 分別作業



衣笠の街を歩いてゴミを拾いました

◆ 準備段階について

準備段階のことを言えば役割表などを作り、活動の企画をきちんとしていきかけたのですが、一部他人任せになってしまい、役員の中で積極的に行動してくれる仲間に任せっきりになってしまった部分が出てしまいました。今回は、これが今後の反省になりました。ほかに担当する部署がないので生徒会が中心になって活動しなければなりません。気が付いたことを残し、改善を重ねることが、良い活動に通じると考えています。

◆ 当日

今回の地域貢献活動は三年生が引退して初めてのものでした。しかし、いろいろハプニングな状況が重なり、現役メンバーの参加が出来なくなり、急遽、引退した三年生に担当していただきました。

現役メンバー不参加の理由は二つです。一つは生徒会の一年生が生徒として地域貢献活動に参加しなければならず、生徒会としての活動が出来なかったことが一つ。もう一つは二年生の普通コースの生徒と

三年生の文理コース理系の生徒がテスト時間変更のため、参加できなかったことです。

今回は、本来第二回として行うはずの10月の地域貢献が雨で流れたため、担当クラスが10月担当クラスと12月担当クラスの合同の活動になっていました。人数が倍になった分、配分や回収も倍になりました。こうした状況の中で臨機応変に対応できたことは評価できます。しかし引退した三年生に仕事をさせてしまったということは申し訳なく思います。そして同時に活動してもらえてとてもありがたく思いました。



校長先生の講話



今回は回収が大変でした

◆ まとめ

今回の地域貢献活動は多くのハプニングやいつもと違う状況に見舞われ、自分たちの思った通りの動きが出来ませんでした。しかし、今までやってきたことがいきていたと思います。一人ひとりが意識せずに動けるようになってきている気がします。活動を停滞させることなく、やりきる事が出来ました。

一方で一般生徒も期末テスト後の疲れた様子も見せずに貢献活動の意義を理解して、楽しく活動が出来ていたように見えました。私たちは、このことは生徒の意識が高くなってきたことではと、秘かにうれしく思っています。

今回のように臨機応変の活動が求められることがあると思います。こうしたことにも対応できるよう、生徒会は、自分たちを鍛えていきたいと思っています。

記 生徒会 2 年庶務 秋葉大輔